



道農連 2016年8月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

「官邸主導の農政改革とTPPに断固反対する全道農民集会」に800人が結集

道農連は8月31日、旭川市常磐公園自由広場で「官邸主導の農政改革とTPPに断固反対する全道農民集会」を開催し、全道各地区市町村組織から約800人が結集した。

集会では、緊急決議として「台風による農作物等被害対策に関する決議」を上程。併せて「農業・農村を崩壊させる官邸主導の農政改革とTPP国会承認に断固反対を求める決議」のほか、「担い手農家を置き去りにした「米政策改革」に抜本的見直しを求める決議」と「指定団体制度の堅持など酪農政策の確立を求める決議」の4本を満場一致で採択。集会終了後は旭川市内中心部をデモ行進し、安倍政権が進める農政改革やTPPが及ぼす危険性などを市民に訴えた。

食料・農業・農村政策確立対策中央行動

道農連は8月9日～10日、石川委員長ほか各地区代表計22名で食料・農業・農村政策確立対策中央行動を実施。TPP国会承認の断固反対をはじめ、経営所得安定対策や日本型直接支払制度の拡充・強化など、29年度国費予算概算要求に向けた食料・農業・農村政策などについて農水省総括審議官や同省担当局、道選出国会議員に要請した。

酪農・畜産対策中央行動

道農連は8月4日～5日、酪農・畜産対策中央行動を実施し、西原副委員長ほか各地区代表計26名が参加した。

農水省畜産部長や武部新自民党畜酪小委員会事務局長、道選出国会議員などに対し、平成29年度の酪農・畜産政策に向けて、加工原料乳補給金制度の再構築、指定団体制度の堅持、畜産クラスター事業の拡充・強化などを要請した。

税制改正・貨物自動車車検対策中央行動

道農連は8月2日・3日の両日、山居書記長ら各地区代表9名により税制改正・貨物自動車車検対策中央行動を実施した。道選出国会議員や農水省経営局、総務省自治税務局に対して、「29年度農業関連税制改正等に関する要望」を行った。

また、国土交通省自動車交通局に対しては、「北海道で農業用に使用する自家用貨物自動車の車検期間延長等」を求める要請を行った。

米政策検討WT第2回会合

道農連は8月8日、新たな米政策検討WT(石川座長)第2回会合を開き、国が進める「米政策改革」等に関する組織の米政策提言(素案)について協議した。

また、米政策改革等に対する学識者の考え方を聞くため、北海道大学農学部の大東山准教授と意見交換を実施した。

8月の活動記録(上記以外)

- 8日 北海道「農」ネットワーク監査
- 17日 全上川農民連盟第4回執行委員会
- 19日 北海道「農」ネットワーク総会・研修会
～20日

9月の活動予定

- 5日 北海道農業青色申告会事務局会議
- 6日 てん菜協会：てん菜圃場現地調査 ～7日
- 7日 第3回米・水田農業対策委員会
- 8日 台風による農作物等被害対策に関する道要請
- 15日 第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 20日 食・みどり・水を守る道民の会第1回幹事会
- 29日 第2回組織財政委員会
三役会議
- 30日 第5回執行委員会

◎詳しくは、道農連ホームページ又は「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで